別紙様式第１号

令和　年度中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業乳用牛確保計画

番　　　号

年　月　日

　一般社団法人中央酪農会議

会長　　　　　　　　殿

住　　所

団 体 名

代表者氏名　　　 　　　　印

中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業実施要領第１の事業の実施に当たり、乳用牛確保計画を下記のとおり策定したので、同要領第２の１の規定に基づき提出します。

記

１　乳用後継牛の確保に係る現状分析と課題の整理

（１）現状分析

（２）課題の整理

２　生産者集団等の概要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事務所所在地 | 代表者氏名 | 構成員戸数 | 飼養戸数及び頭数 | 備考 |
| 酪農経営体数 | 乳用牛頭数 | うち経産牛頭数 |
|  |  |  |  |  |  |  |

（注）実施要領に基づいて定める生産者集団は規約を添付すること。

３　乳用牛確保に係る現状と目標

|  |  |
| --- | --- |
| 必要乳用牛頭数 |  |
| うち自家育成頭数 | うち育成預託頭数 | うち外部導入頭数 |
| 現状(　年　月) | ３年後(　年　月) | 現状 | ３年後 | 現状 | ３年後 | 現状 | ３年後 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

４　具体的な対応方針

* 本事業の活用
* その他事業の活用（事業名、自治体名）
* 生産者集団等の独自の取組み（事業名、実施主体）
* 自己資金の活用
* 自家育成率の向上
* 預託制度・牧場の活用
* 導入牛のコスト削減（輸入牛、産地の変更）

（注）□には該当する場合はチェックを入れること。

別紙様式第２号

酪農後継者営農計画

令和　　年　　月　　日

　　生産者集団等の長　宛て

　　　　　　　　　　　　　［申請者］

住所：

氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　印

（生年月日：　　　　年　　月　　日：　　歳）

電話番号：

　中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業実施要領第１の１の（６）の事業の実施に当たり、今後５年以上酪農業に従事することについての強い意志を有しており、担い手と位置付けられた後継者として酪農後継者営農計画を提出します。

１　経営状況

|  |  |
| --- | --- |
| 経　営　分　類 | □酪農経営　　□乳用牛育成経営 |
| 経　営　形　態 | □家族経営　　□法人経営(一戸一法人)　　□協業法人 |
| 経営主氏名(読み仮名)【年齢】 | （　　　　　　）　【　歳】 |
| 後継者氏名(読み仮名)【年齢】 | （　　　　　　）　【　歳】 |
| 後継者の就農年月 | 平成　　年　　月 |

２　経営規模

|  |  |
| --- | --- |
| 飼　養　頭　数 | 頭（経産牛　　　頭、育成牛　　　頭） |
| 飼　養　形　態 | □ﾌﾘｰｽﾄｰﾙ　 □ﾌﾘｰﾊﾞｰﾝ　 □繋ぎ　 □その他 |
| 飼料作付面積等 | 　　ha（牧草採草地　　ha、放牧地　　ha） |

３　今後の経営目標

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 後継者の従事日数 | 飼養頭数見込み |  |
| うち自家育成頭数見込み |
| 現　状(　年度) |  |  |  |
| １年目(　年度) |  |  |  |
| ２年目(　年度) |  |  |  |
| ３年目(　年度) |  |  |  |
| ４年目(　年度) |  |  |  |
| ５年目(　年度) |  |  |  |

（注）現状欄は事業実施年度を記載すること。

別紙様式第３号

令和　　年度中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業物品等管理台帳

（取得物件のうち簡易牛舎、牛舎増改築資材、その他貸付物件及び初妊牛）



（注１）上記の記載内容を満たしていれば、生産者集団等が定める様式に代えるこ

とができるものとする。

（注２）簡易牛舎及び牛舎の増改築のための資材を除く取得物件で支給した物件については、利用経営体名、員数、単価、事業費等を記載した一覧表を整備すること。

別紙様式第４号

令和　　年度中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業補助金交付申請書

番　　　号

年　月　日

　一般社団法人中央酪農会議

会長　　　　　　　　殿

住　　所

団 体 名

代表者氏名　 　　　　　　印

　令和　　年度において中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業を下記のとおり実施したいので、中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業実施要領第５の１の規定に基づき、補助金　　　　　円を交付されたく、関係書類を添えて申請します。

記

１　事業の目的

２　事業の内容

　　別紙様式第４号の別紙のとおり

３　事業に要する経費及び負担区分　　　　　　　 　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 事業費①＝②＋③ | 負担区分 | 備考 |
| 補助金② | その他③ |
| １　後継牛確保のための環境整備1. 後継牛確保対策の推進
2. 牛舎の空きスペースの活用

（３）つなぎ牛舎の改良（４）飼養環境の改善（５）暑熱対策の推進（６）供用期間の延長支援（７）後継者の経営基盤の強化　　ア　ホルスタインの初妊牛の導　　　　入　　イ　牛舎の増改築を行う場合の資材の共同購入及び簡易牛舎の整備（８）乳用牛の円滑な継承の推進等ア　乳用牛の円滑な継承の推進イ　乳用育成牛の地域内流通の促進２　乳用育成牛の事故率の低減 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

４　事業実施期間

（１）事業着手年月日　　　　令和　　年　　月　　日

（２）事業完了予定年月日　　令和　　年　　月　　日

５　添付書類

（１）定款

（２）最近時点の業務報告書及び業務計画書

別紙様式第４号の別紙１

後継牛確保対策の推進

１　牛舎改築資材の共同購入

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経営分類 | 利用経営体氏名 | 自家育成牛頭数 | 事業費（円） | 負担区分 | 改築に係る飼養予定頭数（頭） | 改築面積（㎡） | 面積当たり単価(円/㎡) | １頭当たり面積(㎡/頭) | 導入形態 |
| 現状(　年　月) | 目標(　年　月) | 補助金（円） | その他（円） |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注１）経営分類欄には、酪農又は乳用牛育成のいずれかを記載すること。

（注２）自家育成牛頭数欄には、申請時点の頭数と５年後の目標頭数を記載すること。

（注３）事業費の欄は２段書きとし、上段に附帯装置を含む値、下段に躯体に係る事業費を記載すること。

（注４）導入形態欄には、支給、貸付け又はリースのいずれかを記載すること。

２　カーフハッチの共同購入

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 数量 | 事業費（円） | 負担区分 |
| 補助金（円） | その他（円） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

３　子牛の事故防止のための機器の共同購入

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 導入機器 | 数量 | 事業費（円） | 負担区分 |
| 補助金（円） | その他（円） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

４　簡易牛舎等の整備

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経営分類 | 利用経営体氏名 | 自家育成 | 事業費（円） | 負担区分 | 簡易牛舎等に係る飼養予定頭数（頭） | 面積 （㎡） | 面積当たり単価(円/㎡) | １頭当たり面積（㎡/頭） | 構造 | 導入形態 |
| 現状(　年　月) | 目標(　年　月) | 補助金（円） | その他（円） |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注１）経営分類欄には、酪農又は乳用牛育成のいずれかを記載すること。

（注２）自家育成牛頭数欄には、申請時点の頭数と５年後の目標頭数を記載すること。

（注３）事業費の欄は２段書きとし、上段に附帯装置を含む値、下段に躯体に係る事業費を記載すること。

（注４）導入形態欄には、支給、貸付け又はリースのいずれかを記載すること。

５　哺乳ロボットの整備

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経営分類 | 利用経営体氏名 | 数量 | 事業費（円） | 負担区分 | 導入形態 |
| 補助金（円） | その他（円） |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |

（注１）経営分類欄には、酪農又は乳用牛育成のいずれかを記載すること。

（注２）導入形態欄には、支給、貸付け又はリースのいずれかを記載すること。

６　合計　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 事業費 | 負担区分 |
| 補助金 | その他 |
| （１）牛舎改築資材の共同購入（２）カーフハッチの共同購入（３）子牛の事故防止のための機器の共同購入（４）簡易牛舎等の整備（５）哺乳ロボットの整備 | 　　　　　　　　　　　 | 　　　　　　　　　　　　 | 　　　　　　　　　　 |
| 合計 | 　　　　　　　　　　 | 　　　　　　　　　　 | 　　　　　　　　　 |

７　添付資料

（１）この事業で整備する改築及び簡易牛舎等の簡単な図面（住所、利用経営体氏名を記入）

（２）この事業で整備する改築及び簡易牛舎等の事業費の積算資料

（３）この事業で整備する施設等の後継牛の確保に係る計画上の位置付け

（４）この事業で整備する施設等の管理利用規程案、貸付けの場合は貸付契約書案をそれぞれ添付すること。

別紙様式第４号の別紙２

牛舎の空きスペースの活用

（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 内容 | 費目 | 員数 | 事業費 | 負担区分 |
| 補助金 | その他 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |

（注１）事業の内容は、必要に応じて別紙を用いるなどして、詳細かつ具体的に記述すること。

（注２）取組内容ごとに補助対象費目を記載し、それぞれの員数、金額を記載すること。

（注３）牛舎の空きスペースを活用するための資材の管理利用規程案、貸付けの場合は貸付契約書案をそれぞれ添付すること。

別紙様式第４号の別紙３

つなぎ牛舎の改良

（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 内容 | 件数 | 費目 | 員数 | 事業費 | 負担区分 |
| 補助金 | その他 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

（注１）事業の内容は、必要に応じて別紙を用いるなどして、詳細かつ具体的に記述すること。

（注２）取組内容ごとに補助対象費目を記載し、それぞれの員数、金額を記載すること。

（注３）つなぎ牛舎の改良資材の管理利用規程案、貸付けの場合は貸付契約書案をそれぞれ添付すること。

別紙様式第４号の別紙４

飼養環境の改善

 （単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 費目 | 員数 | 事業費 | 負担区分 |
| 補助金 | その他 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

（注１）取組内容ごとに補助対象費目を記載し、それぞれの員数、金額を記載すること。

（注２）飼養管理資材の管理利用規程案、貸付けの場合は貸付契約書案をそれぞれ添付すること。

別紙様式第４号の別紙５

暑熱対策の推進

（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 費目 | 員数 | 事業費 | 負担区分 |
| 補助金 | その他 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

（注１）取組内容ごとに補助対象費目を記載し、それぞれの員数、金額を記載すること。

（注２）暑熱対策機器の管理利用規程案、貸付けの場合は貸付契約書案をそれぞれ添付すること。

別紙様式第４号の別紙６

供用期間の延長支援

（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 取組内容 | 補助金額（円）①＝②×③ | 対象頭数（頭）② | 単価（円／頭）③ |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

（注）取組内容欄には、削蹄又は乳房炎治療のいずれかを記載すること。

別紙様式第４号の別紙７

後継者の経営基盤の強化

１　後継者の概要

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 後継者氏名 | 経営分類 | 就農年月日 | 年間従事日数（日） | 現状 | 見込 |
| 乳用牛飼養頭数（頭） | 自家育成牛頭数（頭） | 乳用牛飼養頭数（頭） | 自家育成牛頭数（頭） |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

（注１）経営分類欄には、酪農又は乳用牛育成のいずれかを記載すること。

（注２）現状欄には、申請時点の頭数をそれぞれ記載すること。

（注３）見込欄には、５年後の見込頭数をそれぞれ記載すること。

２　５年間の飼養頭数計画　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：頭）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 後継者氏名 | 現状（　年度当初） | １年目（　年度）見込 | ２年目（　年度）見込 | ３年目（　年度）見込 | ４年目（　年度）見込 | ５年目（　年度）見込 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

（注１）取組を行う後継者の概要と今後の飼養頭数計画を作成すること。

（注２）現状欄は、事業実施年度当初の飼養頭数を記載すること。

別紙様式第４号の別紙７の別紙

１　後継者の経営基盤の強化について

（１）ホルスタインの初妊牛の導入

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 利用経営体氏名 | 　事業費（円）①＝②×50,000円 | 対象頭数（頭）② |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合計 |  |  |

（注）利用経営体と後継者の氏名が異なる場合は下段に括弧書きで後継者の氏名を記載すること。

（２）牛舎改築資材の共同購入又はリース会社からの借受け

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 利用経営体氏名 | 事業費（円） | 負担区分 | 改築に係る飼養予定頭数（頭） | 改築面積（㎡） | 面積当たり単価(円/㎡) | １頭当たり面積(㎡/頭) | 導入形態 |
| 補助金（円） | その他（円） |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注１）利用経営体と後継者の氏名が異なる場合は下段に括弧書きで後継者の氏名を記載すること。

（注２）事業費の欄は２段書きとし、上段に附帯装置を含む値、下段に躯体に係る事業費を記載すること。

（注３）導入形態欄には、支給、貸付け又はリースのいずれかを記載すること。

（３）簡易牛舎等の整備又はリース会社からの借受け

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 利用経営体氏名 | 経産牛飼養頭（頭） | 事業費（円） | 負担区分 | 面積 （㎡） | 面積当たり単価(円/㎡) | １頭当たり面積（㎡/頭） | 構造 | 導入形態 |
| 現状(　年　月) | 目標(　年　月) | 増加頭数 | 補助金（円） | その他（円） |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注１）利用経営体と後継者の氏名が異なる場合は下段に括弧書きで後継者の氏名を記載すること。

（注２）事業費の欄は２段書きとし、上段に附帯装置を含む値、下段に躯体に係る事業費を記載すること。

（注３）導入形態欄には、支給、貸付け又はリースのいずれかを記載すること。

２　添付資料

（１）この事業で整備する改築及び簡易牛舎等の簡単な図面（住所、利用経営体氏名、乳牛頭数の増加に係る計画上の位置づけを記入）

（２）この事業で整備する改築及び簡易牛舎等の事業費の積算資料

（３）この事業で整備する施設等の管理利用規程案、貸付けの場合は貸付契約書案をそれぞれ添付すること。

別紙様式第４号の別紙８

乳用牛の円滑な継承の推進等

１　乳用牛の円滑な継承の推進

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費（円）①＝②×32,000円 | 対象頭数（頭）② | 積算基礎 |
|
|  |  |  |

２　乳用育成牛の地域内流通の促進

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費（円）①＝②×32,000円 | 対象頭数（頭）② | 積算基礎 |
|
|  |  |  |

別紙様式第４号の別紙９

乳用育成牛の事故率の低減

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ワクチン名 | ワクチン種類（呼吸器系・消化器系） | 事業費（円）①＝②×③ | 対象頭数（頭）② | 単価（円/頭）③ |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

別紙様式第５号

　　　令和　　年度中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業補助金交付変

更承認申請書

番　　　号

年　月　日

　一般社団法人中央酪農会議

会長　　　　　　　　殿

住所

団体名

代表者氏名　　　　　印

　令和　　年　　月　　日付け　　第　　　　号で補助金交付決定通知のあった中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業の実施について、下記のとおり変更したいので承認されたく、中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業実施要領第５の２の規定に基づき申請します。

記

１　変更の理由及び内容

２　別紙様式第４号に準じ、変更部分が容易に対照できるよう二段書きにし、変更前を（　）書きで上段に記載すること。

別紙様式第６号

令和　　年度中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業補助金概算払請求書

番　　　号

年　月　日

　一般社団法人中央酪農会議

会長　　　　　　　　殿

住所

団体名

代表者氏名　　　　　　印

令和　　年　　月　　日付け　　第　　　　号で補助金交付決定通知のあった中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業について、下記のとおり金　　　　　円を概算払により交付されたく、中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業実施要領第５の３の（２）の規定に基づき申請します。

記

１　概算払請求額

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 交付決定 | 事業費遂行状況（令和　年　月　日現在） | 既概算払受領額⑤ | 今回概算払請求額⑥ | 令和　年　月　日迄予定出来高(⑤+⑥)/② | 残額②－⑤－⑥ |
| 事業費① | 補助金② | 事業費③ | 補助金 | 事業費出来高③/①=④ |
|  | 円 | 円 | 円 | 円 | ％ | 円 | 円 | ％ | 円 |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注）それぞれの事業項目ごとに記載することとし、請求時点での事業の実施

状況が明らかとなる書類を添付すること。

２　振込先金融機関名等

金融機関名　　○○○銀行

支店名　　　　○○○支店

預金種類　　　○○預金

口座番号

口座名義

別紙様式第７号

令和　　年度中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業実績報告書

番　　　号

年　月　日

　一般社団法人中央酪農会議

会長　　　　　　　　殿

住所

団体名

代表者氏名　　　　　　印

　令和　　年　　月　　日付け　　第　　　　号で補助金交付決定通知のあった中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業について、下記のとおり実施したので、中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業実施要領第５の４の規定に基づき、関係書類を添えてその実績を報告します。

　なお、併せて精算額　　　　　　円を支払われたく請求します。

記

１　事業の目的

２　事業の内容

　　別紙様式第７号の別紙のとおり

３　事業に要した経費及び負担区分　　　　　　 　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 事業費①=②＋③ | 負 担 区 分 | 備考 |
| 補助金② | その他③ |
| １　後継牛確保のための環境整備1. 後継牛確保対策の推進
2. 牛舎の空きスペースの活用

（３）つなぎ牛舎の改良（４）飼養環境の改善（５）暑熱対策の推進（６）供用期間の延長支援（７）後継者の経営基盤の強化　　ア　ホルスタインの初妊牛の導入　　イ　牛舎の改築を行う場合の資材の共同購入及び簡易牛舎等の整備（８）乳用牛の円滑な継承の推進　等ア　乳用牛の円滑な継承の推　　 進イ　乳用育成牛の地域内流通の促進２　乳用育成牛の事故率の低減 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

４　事業に係る精算額

（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 交付決定額 | 確定額 | 概算払受領額 | 精算払請求額 |
|  |  |  |  |

５　事業実施期間

（１）事業着手年月日　　令和　　年　　月　　日

（２）事業完了年月日　　令和　　年　　月　　日

６　振込先金融機関名等

金融機関名　　○○○銀行

支店名　　　　○○○支店

預金種類　　　○○預金

口座番号

口座名義

別紙様式第７号の別紙８

乳用牛の円滑な継承の推進等

（１）乳用牛の円滑な継承の推進

|  |  |
| --- | --- |
| 事業費（円）①＝②×32,000円 | 対象頭数（頭）② |
|  |  |

乳用牛の円滑な継承の推進の内訳

|  |  |
| --- | --- |
| 出荷中止等酪農経営体の概要 | 事業での取組内容 |
| 市町村名地域名 | 継承する乳用牛 | 継承時期 | 出荷中止等又は規模縮小の別 | 継承先 |
| 品種 | 頭数（頭） | 市町村名地域名 | 保留頭数（頭） | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  | 計 |  |  |

（２）乳用育成牛の地域内流通の促進

|  |  |
| --- | --- |
| 事業費（円）①＝②×32,000円 | 対象頭数（頭）② |
|  |  |

乳用育成牛の地域内流通の促進の内訳

|  |  |
| --- | --- |
| 流通の概要 | 事業での取組内容 |
| 市町村名地域名 | 乳用育成牛 | 流通時期 | 導入の概要 |
| 品種 | 頭数（頭） | 市町村名地域名 | 保留頭数（頭） | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  | 計 |  |  |

別紙様式第７号の別紙１　　後継牛確保対策の推進

別紙様式第７号の別紙２　　牛舎の空きスペースの活用

別紙様式第７号の別紙３　　つなぎ牛舎の改良

別紙様式第７号の別紙４　　飼養環境の改善

別紙様式第７号の別紙５　　暑熱対策の推進

別紙様式第７号の別紙６　　供用期間の延長支援

別紙様式第７号の別紙７　　後継者の経営基盤の強化

別紙様式第７号の別紙９　　乳用育成牛の事故率の低減

（注１）別紙様式第７号の別紙１から別紙７及び別紙９については、それぞれ別紙様式第４号の別紙１から別紙７及び別紙９に準じて作成すること。

なお、別紙様式第７号の別紙１及び別紙７（初妊牛の導入を除く）には、施工前・後の写真を、別紙様式第７号の別紙１（改築及び簡易牛舎等の整備を除く）、別紙２、別紙３、別紙４及び別紙５には、利用経営体氏名、実施時期、取組内容、項目、員数、単価、事業費（金額）、単体・一式、支給・貸付等をまとめた別紙の取組整理表をそれぞれ添付すること。

（注２）リース導入を行った場合は、別添のリース取組整理表及びリース契約書の写しを添付すること。

別紙様式第７号の別紙１、別紙２、別紙３、別紙４及び別紙５の別紙

後継牛確保対策の推進、牛舎の空きスペースの活用、つなぎ牛舎の改良、飼養環境の改善及び暑熱対策の推進に係る取組整理表

団体名

 （単位：円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 利用経営体氏名 | 実施時期 | 費目 | 員数 | 単価 | 事業費（小計） | 事業費（金額） | 単体・一式 | 支給・貸付・リース | 見積書の確認 | 納品書の確認 | 請求書の確認 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注１）取組内容ごとに補助対象費目を記載し、それぞれの員数、単価、金額を記載すること。

（注２）単体・一式の欄については、交付申請書において単一の項目だけで機能する資材・機材・簡易機器の場合は単体を記載し、複数の項目を申請し、それらを組み合わせて利用する場合は一式と記載すること。

（注３）支給・貸付・リースの欄については、該当項目を記載すること。

（注４）見積書の確認・納品書の確認・請求書の確認の欄については、確認済みの場合は○をつけること。

（注５）添付資料として、資材、機材、簡易機器の施行前・後の写真を添付すること。

別添

リース取組整理表

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 取組 | 借受者名 | 機器・資材名 | 数量　 | 機器・資材価格（税抜） | 譲渡額 | 貸付期間（月） | 法定耐用年数 | 事業費（円） | 貸付者名 | 所有権の移転 |
| 1 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 2 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 3 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 4 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 5 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 6 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 7 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

（注１）補助対象外経費を含む場合、機器・資材価額、譲渡額及び事業費欄は２段書きとし、上段に補助対象外経費を含む額、下段に補助対象経費を記載すること。

（注２）事業費の欄は、機器・資材価格（税抜）の総額から譲渡額を差し引いた金額を記載すること。

別紙様式第８－１号

令和　　年度中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業運営状況報告書

（酪農後継者営農状況）

番　　　　　号

年　　月　　日

　一般社団法人中央酪農会議

会長　　　　　　　　殿

住所

団体名

代表者氏名　　　　　　印

　令和　　年度における中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業について、中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業実施要領第６の１の規定に基づき、その運営状況を下記のとおり報告します。

記

１　事業名：令和　　年度　　　事業

２　酪農後継者の運営状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 後継者氏名 | 年次区分 | 第１年度（令和　年度） | 第２年度 | 第３年度 | 第４年度 | 第５年度 |
|  | 飼養頭数（経営体全体） |  |  |  |  |  |
| 従事日数 |  |  |  |  |  |
| 経営継承実施予定年月 | 令和　　年　　月　・　未定※未定の場合は○で囲むこと。 |
|  | 飼養頭数（経営体全体） |  |  |  |  |  |
| 従事日数 |  |  |  |  |  |
| 経営継承実施予定年月 | 令和　　年　　月　・　未定※未定の場合は○で囲むこと。 |

別紙様式第８－２号

令和　　年度中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業運営状況報告書

番　　　　　号

年　　月　　日

　一般社団法人中央酪農会議

会長　　　　　　　　殿

住所

団体名

代表者氏名　　　　　　印

　令和　　年度における中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業について、中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業実施要領第６の３の規定に基づき、その運営状況を下記のとおり報告します。

記

１　事業名：令和　　年度　　　事業

２　運営状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 利用経営体氏名 | ①利用状況 | ②財産管理 | 備考 |
|  | 適正に利用している | 適正に管理している |  |
| その他： | その他： |  |
|  | 適正に利用している | 適正に管理している |  |
| その他： | その他： |  |

（注１）項目ごとにマルをつけること。「その他」の場合は、その状況及びその理由を記載すること。

（注２）必要に応じ、参考となる資料を添付すること。

別紙様式第９号

令和　　年度中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業に係る仕入

れに係る消費等相当額報告書

番　　　号

年　月　日

　一般社団法人中央酪農会議

会長　　　　　　　殿

住所

団体名

代表者氏名　　　　　　印

　令和　　年　月　日付け　第　　　号で補助金の交付決定通知のあった平成年度中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業補助金について、中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業実施要領第８の３の規定に基づき、下記のとおり報告します。

　（なお、併せて補助金に係る仕入れに係る消費税等相当額　　　　円を返還します。（返還がある場合、記載すること））

記

1. 補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和30年法律第179号）第15条の補助金の額の確定額（令和　年　月　日付け　第　　号による額の確定通知額）

金　　　　　　　　円

1. 補助金の確定時に減額した仕入れに係る消費税等相当額

金　　　　　　　　円

３　消費税及び地方消費税の申告により確定した仕入れに係る消費税等相当額

金　　　　　　　　円

４　補助金返還相当額（３－２） 金　　　　　　　　円

注：記載内容の確認のため、以下の資料を添付すること。

　　　なお、生産者集団等が法人格を有しない組合等の場合は、すべての構成員分を添付すること。

　　　・消費税確定申告書の写し（税務署の収受印等のあるもの）

　　　・付表２「課税売上割・控除対象仕入税額等の計算表」の写し

　　　・３の金額の積算の内訳（人件費に通勤手当を含む場合は、その内訳を確認できる資料も併せて提出すること）

　　　・生産者集団等が消費税法第60条第４項に定める法人等である場合は、同項に規定する特定収入の割合を確認できる資料

５　当該補助金に係る仕入れに係る消費税等相当額が明らかにならない場合、その状況を記載

注：消費税及び地方消費税の確定申告が完了していない場合にあっては、申告予定時期も記載すること。

６　当該補助金に係る仕入れに係る消費税等相当額がない場合、その理由を記載

注：　記載内容の確認のため、以下の資料を添付すること。

なお、生産者集団等が法人格を有しない組合等の場合は、すべての構成員分を添付すること。

・　免税事業者の場合は、補助事業実施年度の前々年度に係る法人税（個人事業者の場合は所得税）確定申告書の写し（税務署の収受印等のあるもの）及び損益計算書等、売上高を確認できる資料

・　簡易課税制度の適用を受ける事業者の場合は、補助事業実施年度における消費税確定申告書（簡易課税用）の写し（税務署の収受印等のあるもの）

・　生産者集団等が消費税法第60条第４項に定める法人等である場合は、同項に規定する特定収入の割合を確認できる資料